



<http://www.daitoken.com/tokyo/>
第 236 号 2017 (平成 29) 年 4 月発行

目 次

1. 2016/2017 年度第 2 回地域グループ例会のお知らせ----- 1
2. 東京地域グループニュースレター電子化切替照会 ----- 1
3. 2016/2017 年度第 1 回地域グループ例会記録：
千葉大学附属図書館/アカデミック・リンク・センター見学記録
南雲 知也 (株式会社ブレインテック) ----- 2
4. 2016/2017 年度関東地域グループ合同例会実施報告----- 3
5. 2016/2017 年度第 2 回-6 回 (10 月-2 月) 東京地域グループ運営委員会記録 ----- 4

2016/2017 年度第 2 回地域グループ例会のお知らせ

テーマ： 大学図書館によるクラウドファンディング事例報告 (東京藝術大学/筑波大学)

日程： 2017 年 5 月 20 日 (土) 15:00-17:00 (予定)

※ 終了後、懇親会を予定しています。

場所： 東洋英和女学院大学院棟 2 階 205 教室 (最寄駅：麻布十番駅 7 番出口から徒歩 5 分)

<http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigakuin/daigakuin-annai/access.html>

参加方法： どなたでもご参加頂けます。

参加費： 大図研会員の方：無料/非会員の方：300 円 (資料費)

申込先： 以下の申込フォーム (Google フォーム) からお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/ihhk4m2P1zoAhcpZ2> 【申込〆切：5 月 14 日 (日)】

電子化ニュースレター切替照会

このたび運営効率化のため、本紙の電子化切替を希望する方を募集することとなりました。

- 電子化切替をご希望の方【要申込】：紙版の送付を停止します。ニュースレターを発行する都度、東京地域グループ ML でご連絡しますので、電子版をご覧ください。電子版は東京地域グループウェブサイトで公開します。 ※なお、ご希望の場合は紙版送付の再開ができますので、その旨ご連絡ください。
- 変更無しの方【申込不要】：従来通り、紙版のニュースレターをお届けします。

【電子化切替の申込方法】

- 1) 氏名を明記の上、東京地域グループ運営委員会 (tokyo@daitoken.com) にメールにてお申し込みください。件名は「ニュースレター電子化切替」としてください。
- 2) 東京地域グループ ML に未登録の方はウェブサイト <http://daitoken.com/tokyo/join.html#ml> よりメールアドレスを登録してください。

千葉大学附属図書館/アカデミック・リンク・センター見学記録

南雲知也（株式会社ブレインテック）

11月27日に行われた千葉大学附属図書館/アカデミック・リンク・センターの見学会に参加しました。以前からアクティブラーニングなどの話題で「アカデミック・リンク」の名称は度々耳にしており一度訪れてみたいと思っていました。実際に見学した中で印象的だった所を中心に報告したいと思います。

「アカデミック・リンク」とは考える学生を育成するためのコンセプトであり、コンセプトを追求し研究開発を行う組織がアカデミック・リンク・センター、そのアカデミック・リンク・センターの母体の一つであり、実際の研究開発のスペースとなっているのが附属図書館で、アカデミック・リンク・センターと附属図書館は、施設としては一体的に運用しているとの事でした。アカデミック・リンク・センターにはLINKの頭文字を取った4つの棟があり、それぞれ、Learning:黙考する図書館 Investigation:研究・発信する図書館 Networking:対話する図書館 Knowledge:知識が眠る図書館というテーマが設定されているとの事です。

図書館の入り口はN棟1階。入ってすぐ目に飛び込んできたのは大型モニタに映し出されたひまわり8号の配信映像でした。環境リモートセンシング研究センターが設置したものとのことです。また入口右手には「プレゼンテーションスペース」と言う名前の、階段教室型のプレゼンテーション用スペースが設けられており、教育研究成果からガイダンスまでの様々な情報の発信場所として使うことができるスペースとなっていました。プレゼンテーションスペースでは「1210 あかりんアワー」と言うイベントが開催されており、先生方が研究の楽しさについて語ってくれるとの事です。開催が開講期間中は毎週火・金の二回だと聞いてちょっと驚きました。

2階へ上がるとコミュニケーションエリアとなっていて、自由に動かせるテーブル、イス、ホワイトボードが多数用意されています。この日は土曜日でしたが多くの学生さんがこのスペースで過ごしていました。またこのエリアには学習支援デスクが設置されています。図書館員の担当するレファレンスコーナーに加え、学生スタッフ ALSA による分野別の学習相談コーナー、そして教員によるオフィスアワーとして授業や大学生活など様々な相談に乗ってもらえます。学習相談コーナーの科目は数学、物理、化学と理系科目が多いのが特徴的でした。また教員によるサポートが充実している所がアカデミック・リンクらしさなのかなと感じました。

見学途中でふと目に止まったのは星座観測のご案内ポスターでした。実施場所は図書館L棟3階テラスとなっており、図書館内に色々な場所があることに気づきます。テラス以外にも、中庭や、くつろげる「ラウンジ」、「ブックハウス」と言った空間があり学生が思い思いに過ごすことができそうです。また静寂閲覧室、グループ学習室、研究個室も備えており学習スタイルに応じた利用ができる様になっています。これらの閲覧室や学習室は全面ガラス張りになっており学生同士の「見る、見られる」という関係性が知的好奇心を刺激する構造になっているという話しは参考になりました。

充実した設備という意味では1棟のコンテンツ制作室は羨ましかったです。各種の Office 製品だけでなく、画像や動画編集に欠かせない様々なソフトが自由に使える環境が整っていました。またスキルをもった補佐員が使い方の相談に乗ってくれます。収録用のスタジオまで設置しているのには驚きました。

1度の見学だけで「アカデミック・リンク」という考え方を十分に理解できたとは言えませんが、あらゆる学習スタイルに応えるために施設や人的サービスを整えていく姿勢は素晴らしいと感じました。また学習効果を継続的に調査していることにも感心しました。館内に設置された赤外線センサーによる利用者の動線分析や、展示資料が手に取られた回数をカウントする仕組みなどは興味深かったです。今後もどのような形で発展していくのか注目していきたいです。

(なぐも ともや/株式会社ブレインテック/2016年12月9日提出)

2016/2017 年度関東地域グループ合同例会実施報告

1. 開催日時: 2017 年 1 月 28 日 (土) 14:30-16:30 ※終了後、懇親会を開催
2. 開催場所: 淑徳大学池袋サテライトキャンパス
3. 講師: 結城智里 (ゆうき・ちさと) 様 (一般財団法人機械振興協会 BIC ライブラリ)
4. 参加者数: 27 名
5. 企画・運営: 群馬地域グループ、埼玉地域グループ、千葉地域グループ、東京地域グループ

6. 報告:

機械産業を中心としたビジネス情報を提供する専門図書館である BIC ライブラリ (ビジネス・インフォメーション・コモンズ) の結城氏をお招きしました。結城氏は、建築事務所や大学図書館のご勤務を経て、BIC ライブラリの運営に長らく従事されています。また、BIC ライブラリをもっと広く活用してもらいたいという思いから、専門図書館蔵書の横断検索を企画され、カーリルの協力のもと、「一般利用者がディープな専門図書館にたどりつく」ことができるようになるシステム「dlib.jp」(ディープ・ライブラリープロジェクト) に取り組まれていらっしゃいます。

講演会では、BIC ライブラリの運営やビジネス支援サービスについて紹介していただいたほか、情報ナビゲーター交流会のご紹介、dlib.jp が生まれたきっかけや経緯などをご説明いただきました。

大図研会員のほか、専門図書館の方にもご参加いただき、質疑応答も活発に行われました。講演会を通じて新たな視点が得られ、新たなつながりが生まれたことと思います。

7. 参考:

- ・ BIC ライブラリ <http://www.jspmi.or.jp/biclibrary/>
- ・ ディープ・ライブラリー(dlib.jp) [dlib.jp https://dlib.jp/](https://dlib.jp)
- ・ ディープライブラリープロジェクトについて <http://blog.dlib.jp/entry/about> (公式ブログ)
- ・ 結城智里「専門図書館につながる : ディープ・ライブラリー」『カレントアウェアネス-E』No.298、2016.02.18 <http://current.ndl.go.jp/e1765>

2016/2017 年度第 2 回-6 回 (10 月-2 月) 東京地域グループ運営委員会記録

紙面の都合上、議事のみ掲載いたします。議事内容の詳細は東京地域グループウェブサイトをご覧ください。

⇒ <http://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

2016/2017 年度 第 2 回 大学図書館問題研究会 東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2016 年 10 月 4 日(火) 19:00-21:00
2. 場所: 虎ノ門いきいきプラザ
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 上村順一, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 西脇亜由子
4. 配布資料: なし
5. 議事

A. 審議事項

1. 東京地域グループ第 1 回例会
2. ニュースレター234 号
3. 交通費の精算

4. 関東 4 地域グループ合同例会

5. Twitter の運用

6. ML の活性化

7. その他: 旧神奈川支部所属メンバーの勧誘について

B. 報告事項

1. 各担当報告

2016/2017 年度 第3回 大学図書館問題研究会
東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2016年10月31日(月) 19:00-21:00
2. 場所: 虎ノ門いきいきプラザ
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 上村順一, 立原ゆり, 野寄恵, 松原恵, 山口友里子
4. 配布資料: 東京地域グループの新規口座開設について
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第1回例会
 2. 関東4地域グループ合同例会
 3. 東京地域グループの新規口座開設について
 4. 会費未納者督促について
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

2016/2017 年度 第4回 大学図書館問題研究会
東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2016年12月6日(火) 19:00-20:30
2. 場所: 虎ノ門いきいきプラザ
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子
4. 配布資料: 関東地域グループ合同例会打ち合わせ記録
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第1回例会(振り返り)
 2. 関東地域グループ合同例会
 3. 地域グループニュースレター235号
 4. 全国委員 ML(dtk-z)への地域Gからの追加登録メンバーについて
 5. 大図研Webサイトへ掲載する地域G運営体制の内容について
 6. 会報「大学の図書館」の編集担当について
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

2016/2017 年度 第5回 大学図書館問題研究会
東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2017年1月20日(金) 19:00-20:30
2. 場所: 虎ノ門いきいきプラザ
3. 出席者(五十音順/敬称略): 井上知永理, 上村順一, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子
4. 配布資料: 「大学の図書館」編集マニュアル, 会報編集サイクル
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第1回例会(アンケート共有)
 2. 関東地域グループ合同例会(予算・申込状況・当日分担)
 3. 会報「大学の図書館」7月号の編集について
 4. その他: 会計監査について, 次回例会について
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

2016/2017 年度 第6回 大学図書館問題研究会
東京地域グループ 運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2017年2月16日(木) 19:20-21:30
2. 場所: 東京大学駒場図書館
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 上村順一, 立原ゆり, 松原恵
4. 配布資料: なし
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 関東地域グループ合同例会(振り返り・テープ起こしについて)
 2. 第2回地域グループ例会(企画・日程・場所)
 3. 東京地域グループニュースレター236号について(3月発行・内容・分担)
 4. 会報「大学の図書館」7月号の編集について(特集テーマ)
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター』

第236号, 2017年4月

事務局: 〒272-0021 千葉県市川市八幡3-14-27-202 上村順一気付

東京地域グループメールアドレス: tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当: 井上知永理, 立原ゆり, 野寄恵